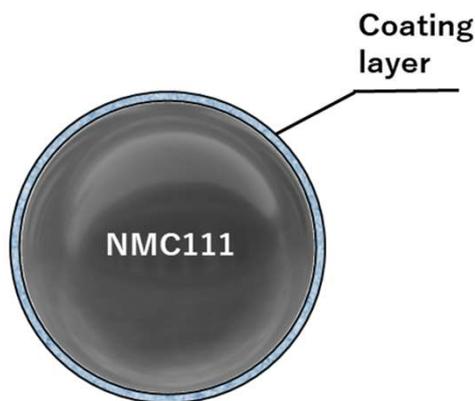


# エアロゾル沈着法による 全固体電池用電極開発への応用



全固体電池用正極材料のイメージ図

## 【AC-3を用いた全固体電池電極の 仕事関数の測定】

名古屋大学 入山先生の研究グループは、エアロゾル沈着法で作製された全固体電池用の電極の仕事関数をAC-3で測定した結果を、Journal of Power Sources誌に論文報告しました[1]。

二次電池を動力源として普及されていく今、安全面および性能面両方備える全固体電池は注目を浴びています。

入山先生は、エアロゾル沈着法を用いて、正極材料にNb-Oをコーティングすることで、全固体電池用の電極箔を作製することに成功しました。また、AC-3を用いて、正極材料およびコーティング層の仕事関数を測定し、コーティング層により正極材料の表面活性の改善に繋がることを見出しました。

このように、AC-3は、新エネルギー材料の開発に貢献しています。

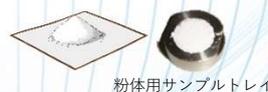
[1] Shinya Iwasaki, Tadashi Hamanaka, Tomohiro Yamakawa, William C. West, Kazuo Yamamoto, Munekazu Motoyama, Tsukasa Hirayama, Yasutoshi Iriyama, Journal of Power Sources, 2014, 272, 1086-1090

大気中光電子収量分光装置

Model : AC-3



## ここがポイント！



粉体用サンプルトレイ

- **仕事関数を大気中で測定可能**  
→ 大気中で測定できるので面倒な前処理なしで粉体や液体などの測定にも最適です。
- **実用性の高い測定範囲**  
→ 測定範囲は4.0-7.0eVと深く、多くの物質に対応可能です。

## 理研計器株式会社

【営業本部】

〒174-8744

東京都板橋区小豆沢2-7-6

TEL: 0570-001939

詳しい内容はお近くの営業所まで

<https://www.rikenkeiki.co.jp/>